

避難誘導訓練・防災講演会

7月10日(水)、マグニチュード6.5(震度5)規模の地震が発生し、調理実習室から火災が発生したという想定のもと、避難誘導訓練が行われました。「おさない はしらない しゃべらない もどらない」という「おはしも」を守り、学年ごとの経路で避難を行いました。

全校生徒が体育館に集合するまでにかかった時間は5分15秒で、去年のタイム5分28秒よりも、少し早く避難ができました。



避難誘導訓練終了後は、神河町役場ひと・まち・みらい課の岩田勲さんより「宮城県山元町 復興への取り組み」という演題でお話をいただきました。1年間山元町へ復興支援に行かれた経験から、東日本大震災での被害の様子や復興への取り組みについて、分りやすく教えてくださいました。

